

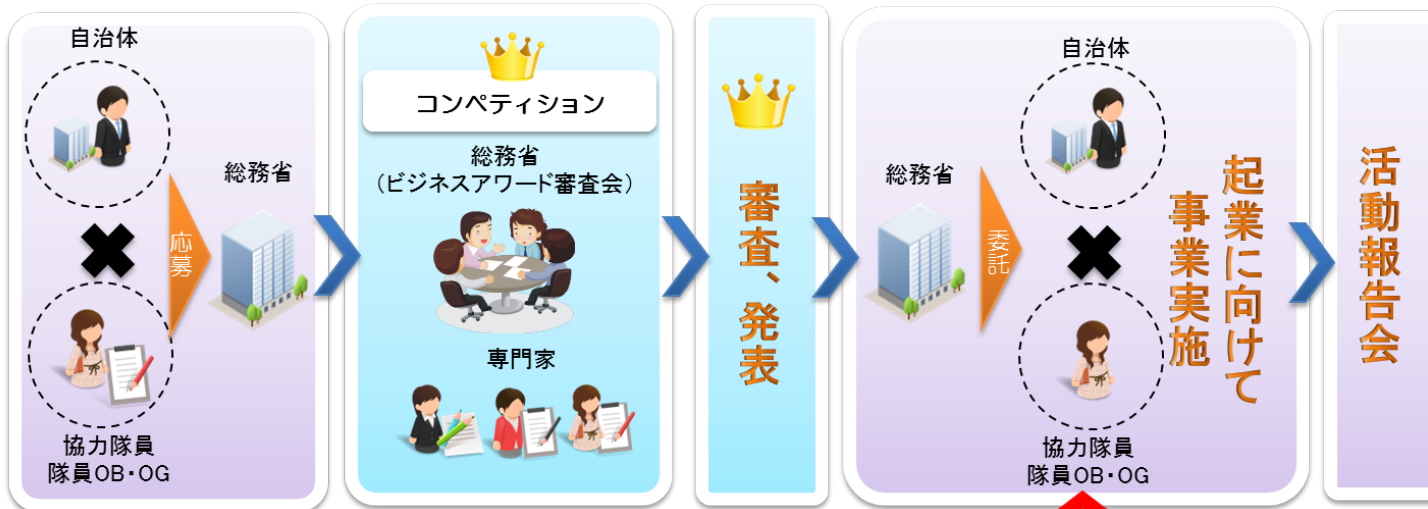
# 地域おこし協力隊ビジネスアワード事業

自治体の支援のもと、起業に取り組む隊員又は隊員OB・OGの取組みで、先進的なものをモデル的に支援

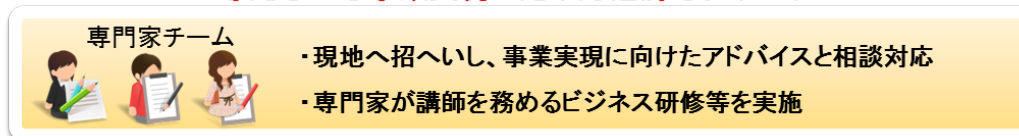
## 事業内容

- 地域課題の解決や地域活性化に向けて、自治体の支援のもと、起業に取り組む隊員又は隊員OB・OGの取組みを募集し、専門家による審査会において、**事業実施計画(ビジネスプラン)**を**コンペティション形式**で審査し、**モデル事業**を採択(300万円を上限)
- 採択事業については、財政的に支援するとともに、**専門家からアドバイスと研修機会を提供**し、事業実現へ向けた**継続的なサポート**を実施

### 【全体イメージ】



専門家から事業実現に向けた継続的サポート








### ビジネスアワード審査会 審査員・アドバイザー

(敬称略・五十音順)

- 慶応大学総合政策学部教授  
飯盛 義徳
- (一社)移住・交流推進機構理事  
岩崎 正敏
- まよひが企画代表  
(元山形県朝日町地域おこし協力隊員)  
佐藤 恒平
- エーゼロ(株) 代表  
牧 大介
- NPO法人ETIC 代表理事  
宮城 治男
- (株)和える代表取締役  
矢島 里佳
- (株)studio-L代表  
山崎 亮

# 「地域おこし協力隊ビジネスアワード事業」採択団体

自治体名	事業概要	※提案した協力隊員
<p>長井市 (山形県)</p>	<p><b>【子育て応援×産業振興「Baby Box」プロジェクト事業】</b>                      「天然水100%の子育てライフながい」をコンセプトに、安心して子育てができる環境づくりを進めている同市において、地域で出産から子育てまで支援するアイテムやサービスが詰まった「Baby Box Nagai」を作成。隊員が新規ビジネスとして法人を設立し、その企画・製造・販売を実施するとともに、子育てしやすいまちとしてのPRを図る。</p>	<p>佐藤亜紀(29) 活動時期:H27.4～</p> 
<p>南丹市 (京都府)</p>	<p><b>【山と道で未来を創る 地域連携森林アカデミー】</b>                      山を地域の財産として活用するために、山全体に高密度高耐久の路網を展開するための敷設技術を学び、地域の山で活用するためのアカデミーを開講。初年度の受講者として隊員を起用。次年度以降は地域住民が受講し、山の利活用に向けた技術を習得することにより、技術者として収入を得ることや路網敷設作業中の廃材を活用した特産品の開発・販売へとつなげる。</p>	<p>相川 仁(29) 活動時期:H28.1～</p> 
<p>美馬市 (徳島県)</p>	<p><b>【食と農と手仕事の海外交流・発信プロジェクト】</b>                      将来的に、同市の食と農を融合させた地産地消オーガニックカフェを情報発信拠点として、フランスで新規オープン(2019年目途)させるべく、現地との交流事業を実施するとともに、手作りの藍染・和傘の魅力の海外(特にフランス)への発信による地域産品のPRと輸出、文化交流等につなげるために、交流事業や調査研究を実施する。</p>	<p>岩田るみ(45) 活動時期:H27.10～</p> 
<p>島原市 (長崎県)</p>	<p><b>【食べるほど美味しくなる農家育成型ネット販売】</b>                      各農家を取締役とした株式会社を設立し、島原市の地元野菜の全国に向けたインターネット販売を実施。売り上げの一部を栽培研修開催経費に充て、更なる品質向上を目指すとともに、同市への農業体験ツアーを企画し、生産者と消費者相互のコミュニケーション深化を図る。</p>	<p>光野竜司(25) 活動時期:H28.1～</p> 
<p>竹田市 (大分県)</p>	<p><b>【竹ノhaco 子どものためのプロジェクト～ころざし no 種まき～】</b>                      親子の繋がりを生むための親子体験型事業や子どもの有効な放課後活用を促す支援事業等を実施。地方ならではの方法で共働き家庭のサポートや放課後の有意義な利用を検討し、移住者が懸念する都会と地方の教育に対する意識の乖離解消を図るとともに、子育て世代の移住促進へつなげる。</p>	<p>小笠原順子(35) 萩原悠子(33) 活動時期:H28.4～</p> 
<p>瀬戸内町 (鹿児島県)</p>	<p><b>【奄美大好き 島地ビール開発事業】</b>                      奄美群島の島人が奄美群島の原材料を活用した奄美群島ならではの独創的な地ビールを製造。島人が集い、観光客も訪れる小売及び飲食店の運営や地ビール手作り体験施設での観光体験等も通して、島での雇用創出と地ビールという一つの観光資源創出に取り組む。</p>	<p>泰山祐一(30) 活動時期:H27.6～</p> 